

木になる気になる実

5月9日

秋の実のなる木の紹介はしていましたが、春の「実」の紹介はしていませんでした。

神島外小学校にある「春に実のなる木」を紹介します。



まずは、「サクランボ」(種類不明)の木です。ソメイヨシノにも実がついていますが、すべての花に実をつける「サクランボ」は大げさに言えば壮観です。木にはたくさんの小鳥が来て「ピッ」、「ピッ」、「ピー」とにぎやかです。



これは「クルミの実」です。やっと実をつけたばかりで、収穫は秋です。

下の写真は「モモの実」です。間引いたり、



袋掛けをしたりはしないけれど、大きくな

ったらしいのになあ。



(5月9日現在)

校庭の北東の角に「キンカン」の木があります。「春から秋にかけて3回にわたって花を咲かせる。」と文献にはありますが、神島外小のキンカンは年中実をつけています。温暖ですごしやすい土地なのだと改めて思います。